

事例4 シンガポール

太田 浩・渡部 由紀

1. 国立シンガポール大学(NUS)

(1) 大学の概要

1) 大学のプロフィール

国立シンガポール大学(以下NUS)は1962年に教育省所轄の大学として設立され、2006年に法人化された。現在、14学部(3学部は大学院のみ)を持つこの研究型大学には、23,822人の学部生、7,670人の大学院生が学んでいる。留学生は全学生数の35%(学部5,173名、大学院4,491名、交換留学生1,424名)を占める。また、学生にグローバルな教育経験を提供するために、4カ国(中国、インド、スウェーデン、米国)に7つの海外キャンパスを持っている。

教育課程は、学士、修士、博士課程とディプロマ課程がある。修士課程はコースワーク型とリサーチ型の2つのコースがある。

International Relations Office (IRO) が、従来築いてきた協定校との関係を発展させ、さらに協力関係を推進するために、1996年に設置された。IROでは様々な国際教育交流プログラム(送出し・受入れ)の運営を行っている。

2) 学年暦

2学期制で、第1学期は8月から11月、2学期は1月から5月である。各学期は17週間で、授業が13週間、中間の休暇が1週間、読書期間(Reading Week)が1週間、試験期間が2週間となっている。第2学期終了後の夏季休暇の間に、オプションな二つの特別学期がある。表1は学年暦をまとめたものである。

表1. 学年暦(2009-2010)

学 期	期 間
第1学期	8月10日～12月5日
第2学期	1月11日～5月8日
特別学期1(オプション)	5月10日～6月9日
特別学期2(オプション)	6月21日～7月31日

(2) 単位制度に関する規定並びに質を保證する活動の概要

1) 課程年数と卒業単位数と科目内容

① 学士課程

学士課程は3年間の学士号プログラムと4年間の名誉学士号(Bachelor degree with Honors)プログラムがある。学士号の取得に必要な単位数は120単位以上、名誉学士号の取得に必要な単位数は160単位以上である。工学系の学部(School of Computing, School of Design and Environment, and School of Engineering)とYong Siew Toh Conservatory of Music(音楽学部)は名誉学士号のみである。

学士課程のカリキュラムはUniversity Level Requirement(一般教育科目)、Program Requirement(専門教育科目)、Unrestricted Elective Modules(自由選択科目)からなる。自由選択科目は専門、

コースレベルに関して制限なく科目を選択でき、全体のカリキュラムの11~23%を占める。表2は学士課程を修めるのに必要な科目とその単位数をまとめたものである。

表2 学士課程のカリキュラム

Degree Requirements	Bachelor's Degree Program (3 years)	Bachelor with Honors Degree Program (4 years)
	MC*s	MC*s
University Level Requirement		
General Education	8	8
Singapore Studies	4	4
Breadth	8	8
Subtotal	20	20
Program Requirement		
Faculty	12-16	12-16
Major	60-72	88-110
Subtotal	72-88	100-126
Unrestricted Elective Modules	16-28	18-36
Minimum MCs required for graduation	120	160

*MC=Modular Credit (単位)

② 修士課程

修士課程はリサーチ型とコースワーク型の2つのコースがある。リサーチ型修士課程の学位取得要件として、2~6 専門科目 (8~24 単位)、卒業演習 (Pass/Fail)、修士論文 (3 万語) が求められる。また、最低6ヶ月はNUSに (シンガポール国内に) 在籍し、最長で3年以内に課程を修了しなければならない。

コースワーク型修士課程は基本的に40単位で1年間、または80単位で2年間となっている。入学時にそれまでの学問知識の背景が同種の学生で構成されるプログラムは1年間の修士課程、入学時にそれまでの学問知識の背景が異なる学生で構成されるプログラムは2年間の修士課程と定義されている。1年間、2年間のコースともに、全単位数のうち、5000、6000番台の専門科目、もしくは専門分野に関連した科目を30単位以上修得しなければならない。残った単位数は専門分野外の科目を履修することも可能である。また、最大で16単位分を、コースワークの代わりに、修士論文、またはプロジェクトで代替することも可能である。

コースワーク型修士課程では、上記の規定に当てはまらないプログラムもある (表3参照)。

表3. 修士課程 (コースワーク型) 規定外のプログラムの課程年数と卒業単位数

Programs	MCs (単位数) and Modules (科目数)	Duration of Study (課程年数) (Full Time)
MBA	68 MCs <ul style="list-style-type: none"> • 32 core MCs (6 full modules & 4 half modules) • 36 electives MCs (9 full modules) 	17 months
Master in Public Policy	64 MCs <ul style="list-style-type: none"> • 28 core MCs (7 modules) • 36 elective MCs (9 modules) 	2 years

2) 1科目の単位数

① 学士課程

1科目の単位数は通常4単位であるが、Faculty of Arts and Social Scienceでは4000番台の科目は5単位になっている。最も単位数が少ない科目はラボなどの実習系で2単位、最も単位数が多い科目は卒業論文、プロジェクト、インターンシップ (Industrial Practice) で8~12単位となっている。

② 修士課程 (コースワーク型)

1科目の単位数は4単位となっている。

3) 単位の換算方法

学士、修士課程 (医学部、歯学部、法学部を除く) とともに、イギリスとアメリカのシステムを組み合わせた独自のモジュール・システムを採用している。各モジュール (科目) のワークロードは Modular Credits (MCs) という単位で表示される。

1MCは週に2.5時間の学習に相当し、学習内容は講義、チュートリアル、ラボ、宿題、個人やグループによる自学自習を含む。1学期の授業期間が13週間なので、1MCのワークロードは一学期で32.5時間ということになる。従って、4MCのモジュール (科目) のコースワークは130時間ということになる。

4) 単位の表記

① ホームページ上のコースカタログやタイムテーブル

履修登録 (学士課程) 関連のウェブサイトではモジュール (科目) の内容や情報が学部ごとに検索できるようになっている。表4はモジュールの記載内容のサンプルだが、モジュールコード、タイトル、内容、単位数 (Modular Credits)、ワークロード等について記載されている。

モジュールコードは、各学科を示す2~3のアルファベットとレベルを示す4桁の数字で構成されている。学士レベルの科目は1000~4000番台、大学院レベルの科目は5000~6000番台となっている。

モジュールのワークロードは、5つの学習コンポーネント (表5) の時間数が示されている。表4の「バイオトランスポート概論」のワークロードを例にとると、「2-1-0.5-1.5-5」と5つの数字が並んでいるが、これらの数字は、1週間において各コンポーネントのワークロードに費やす時間数である。講義に2時間、チュートリアルに1時間、ラボに30分、宿題等に1時間半、講義等の準備に5時間、合計で4単位のモジュール (科目) の1週間のワークロードが10時間ということである。

表4. オンラインカタログに記載されているモジュール（科目）の情報のサンプル

Module Information	
Module Code	BN2202
Module Title	Introduction to Biotransport
Module Description	This module will present fundamental transport solutions which model the major features of biological flow. The conservation of mass, momentum, and energy in a system will be studied and applied to blood flows in the cardiovascular system. Basic knowledge of non-Newtonian fluid mechanics will also be covered. Bifurcation flow and Hemorheology in macrocirculation and microcirculation will be discussed. Mass transfer will be introduced to the students for applications in drug delivery, dialysis devices and bioreactors.
Module Examinable	-
Exam Date	26-04-2010 AM
Modular Credits	4
Pre-requisite	MA1505 Mathematics I and MA1506 Mathematics II
Preclusion	Nil
Module Workload (A-B-C-D-E)	2-1-0.5-1.5-5
Remarks	Nil

表5. モジュールのワークロードの5つのコンポーネント

Component	Description	Remarks
A	No. of Lecture hours	Actual contact hours per week
B	No. of Tutorial hours	Actual contact hours per week
C	No. of Laboratory hours	Actual contact hours per week
D	No. of hours for projects, assignments, fieldwork, etc	This caters to assignments, independent studies, fieldwork, and other forms of continuous assessment that contribute towards the final grade of the module.
E	No. of hours for preparatory work	This refers to the number of hours a student is expected to spend each week in preparing for lectures and tutorials.

② シラバス

シラバスについては、規範となるテンプレートが全学レベルで提示されているが、一般には公開されていない。学内の検索エンジンから、検出されたシラバスの内容は様々であった。単位数は必ずしもシラバスには記載されていないが、科目の目的、使用するテキストや文献、週間のワークロード、成績評価の方法などが記載されている。比較的多くの情報を網羅していると思われるシラバスを巻末に添付する（添付資料Aを参照）。

(3) 成績評価制度に関する規定並びに質を保证する活動の概要

1) 成績評価の規定

成績評価はモジュール（科目）のレベルに応じて、相対評価と絶対評価に基づいて行われている。教員は、各コースの学習目標（到達点）を設定し、学生の学習成果を評価するよう推奨されている。基本的にはクラスサイズの小さい、高いレベルの科目（発展科目）では絶対評価、クラスサイズの大きい、低いレベルの科目（基礎科目）では相対評価により、学生の学習成果を評価している。最終成

績の評価点は、成績評価者が様々なアカデミック的背景を擁し、それぞれのアカデミックにおける採点制度も異なるため、グレードのモデレーション (grade moderation) を条件としている。また、評点 (レターグレード) の配分も成績評価者の判断により、柔軟に適用されている。

成績評価に関連して、CAP (Cumulative Average Point) と呼ばれる GPA 制度を導入しており、大学の履修・成績に関するサイトでその制度について学生向けに説明されている。NUS の制度では、各科目の評価点 (Grade Point) をレターグレードで評価し、課程における学習進捗状況を累積平均評価点 (Cumulative Average Point: CAP) で示す。5 つのレターグレード (A, B, C, D, F) に +・- を加えて 11 段階で評価し、レターグレードはグレードポイントの数値と対応している (表 6)。評点 (レターグレード) は、100 点を満点とする成績素点の範囲 (レンジ) によって決められるが、その素点範囲と評点 (レターグレード) がどのように対応しているか (換算表) については公開されていない。

成績評価の提出に関しては、試験期間の最終日から 10～12 日以内に、教員はその提出が求められている。

表 6. 成績評価点

Letter-grade	Grade point
A+	5.0
A	5.0
A-	4.5
B+	4.0
B	3.5
B-	3.0
C+	2.5
C	2.0
D+	1.5
D	1.0
F	0.0

(4) 学生交流活動における単位互換制度に関する規定並びに質を保証する活動の概要

1) 単位認定 (編入) に関する規定

NUS では海外の大学とのダブルジョイント・ディグリー・プログラムを含む全ての学位プログラムに minimum residency requirement (NUS において修得しなければならない最低限の単位数) を設定している。

① 学士課程

学位取得に必要な単位数の (a) 50%以上、もしくは (b) 80 単位以上を NUS で修得しなければならない。これらの単位は、評点 (レターグレード) のあるモジュール (科目) で、評点を受けた (Pass/Fail は不可) 単位でなければならない。

さらに、専門課程の単位数の 60%以上が評点 (レターグレード) を受け、累積平均成績点 (CAP) の計算に入っていないなければならない。専門課程の単位数の残りの 40%は他の高等教育機関から編入した単位、または Pass/Fail のモジュール (科目) の単位で修得することも可能である。

また副専攻がある場合には、副専攻の必要最低単位数 (24 単位) のうち 16 単位以上が評点 (レターグレード) を受け、累積平均成績点 (CAP) の計算に入っていないなければならない。残りの 8 単位は他の高等教育機関から編入した単位、または Pass/Fail のモジュール (科目) の単位で修得することも可能である。

② 修士課程（コースワーク型）

学位取得に必要な単位数の50%以上をNUSで修得しなければならない。これは大学レベルでの規定で、各学部でより厳格な必要条件を別途定めることができる。

2) 交換留学プログラムにおける単位互換制度

交換留学プログラムは International Relations Office (IRO) がコーディネートしているが、交換留学プログラムで修得した単位の編入手続きに関しては、各学部の Dean's Office (学部長室) の扱いとなっている。各学部のウェブサイトに交換留学プログラムのページがあり、学部により情報や内容の程度に差はあるが、協定校で修得した単位の編入手続きに関して説明が掲載されている。School of Business、Faculty of Computing、Faculty of Science では自学部のカリキュラム上の科目に相当するパートナー大学のモジュール（科目）をリストにして提供し、単位互換が可能な科目について、明確に示している。各学部の単位互換が可能なモジュール（科目）のリストについては「添付資料 B」を参照のこと。

各学部に交換留学プログラムのコーディネーターとアカデミックアドバイザー (Study Exchange Program (SEP) coordinator and academic advisor) がおり、協定校で修得した単位の編入について審査を行っている。また、General Education (一般教養) のモジュール（科目）に関する単位編入は、General Education Committee (一般教養委員会) が認定を行っている。基本的に単位互換の認定は各学部レベルで決定される。

3) ダブルジョイント・ディグリー・プログラムにおける単位認定の規定

NUSでは、海外の大学及び学内の学部間で数多くのダブルジョイント・ディグリー・プログラムを提供している。表7は学士・修士課程におけるダブルジョイント・ディグリー・プログラムの数を表したものである。海外とのダブルジョイント・ディグリー・プログラムの多くが欧州、豪州、米国の大学と行われているが、日本とのプログラムが2つ（学士課程の理学と人文社会科学）、中国とのプログラムが2つ（修士課程のビジネスと中国語）、韓国・中国とのプログラムが1つ（修士課程のビジネス）ある。

表7. 学士・修士課程におけるダブル/ジョイント・ディグリー・プログラムの数

	海外 ダブル・ディグリー	海外 ジョイント・ディグリー	学内 ダブル・ディグリー
学士課程	5	5	9
修士課程	14	5	4

NUSでは、前述のとおり、海外の大学とのジョイント・ディグリーやダブル・ディグリー・プログラムを含む全ての学位プログラムに minimum residency requirement (NUSにおいて修得しなければならない最低限の単位数) を設定している。

学士課程のダブル・ディグリー・プログラムにおいては、ダブル名誉学士号は5年で200単位以上修得、名誉学士号と学士号のダブル学士号は4年半で180単位以上修得が卒業要件となっている。

2. 南洋工科大学 (NTU)

(1) 大学の概要

1) 大学のプロフィール

南洋工科大学 (以下 NTU) は前身の Nanyang Technology Institute が the National Institute of Education を統合し、1991年に教育省所轄の大学として設立され、2006年に法人化された。現在、4学部12学科と3つの自治教育機関-National Institute of Education (シンガポールで唯一の教員養成機関)、SRajaratnam School of International Studies (大学院)、The Earth Observatory of Singapore を持つこの研究型大学には、23,043人の学部生、10,026人の大学院生が学んでいる。留学生は全学生数の25% (学部4,445名、大学院3,735名) を占める。

教育課程は、学士、修士、博士課程とディプロマ課程 (Diploma Program) がある。修士課程はコースワーク型とリサーチ型の2つのコースがある。

国際教育交流を推進するオフィスは3つあり、それぞれ異なる役割を担っている。International Relations Office では、様々な国際教育交流プログラム (送出し・受入れ) の運営を行い、Global Immersion Program Office は数ある国際教育交流プログラムの中で NTU の学部生を対象とした海外留学プログラムである Global Immersion Program (送出し) を運営している。International Student Center は学生部に属し、NTU に在籍する留学生への支援を行っている。

2) 学年暦

学士課程は2学期制で、第1学期は8月から11月、第2学期は1月から5月である。各学期は17週間で、授業が13週間、中間の休暇が1週間、試験期間が3週間となっている。2学期終了後の夏季休暇の間に、オプションな二つの特別学期がある。表8は学士課程の学年暦をまとめたものである。

表8. 学士課程の学年暦 (2009-2010)

学 期	期 間
第1学期	8月10日～12月8日
第2学期	1月11日～5月7日
特別学期1 (オプション)	5月10日～6月18日
特別学期2 (オプション)	6月21日～7月30日

修士課程 (コースワーク型) は基本的には学士課程の学年暦と同じであるが、プログラムによっては、3学期制を取っているものもある (表9参照)。このうち、英語で提供されているプログラムは7月、中国語で提供されているプログラムは3月に学年暦が始まる。

表 9. 3 学期制の修士課程（コースワーク型）のプログラムの学年暦（2009-2010）

プログラム名	学年暦
MBA	1 学期：7 月 27 日～10 月 24 日 2 学期：11 月 2 日～2 月 20 日 3 学期：3 月 1 日～5 月 29 日 (各学期の授業期間は 13 週間)
M.Sc. (Financial Engineering)	1 学期：7 月 27 日～10 月 31 日 2 学期：11 月 2 日～2 月 27 日 3 学期：3 月 1 日～6 月 19 日
S. Rajaratnam School of International Studies • M.Sc. (International Political Economy) • M.Sc. (International Relations) • M.Sc. (Strategic Studies) • M.Sc. (Asian Studies)	1 学期：7 月 27 日～10 月 31 日 2 学期：11 月 9 日～2 月 27 日 3 学期：3 月 8 日～6 月 5 日 (各学期の授業期間は 13 週間)
Programs in Chinese (Mandarin) • M.Sc. (Managerial Economics) • Master of Public Administration	1 学期：3 月 9 日～5 月 29 日 2 学期：6 月 8 日～8 月 29 日 3 学期：10 月 12 日～1 月 6 日

また、リサーチ型の修士課程の学年暦は 2 学期制を取っているが、各学期が前期と後期に二分されている（表 10）。

表 10. 修士課程（リサーチ型）の学年暦

第1学期	8月10日～1月10日
前期	8月10日～9月30日
後期	10月1日～1月10日
第2学期	1月11日～8月29日
前期	1月11日～3月31日
後期	4月1日～8月29日

(2) 単位制度に関する規定並びに質を保證する活動の概要

1) 課程年数と卒業単位数と科目内容

① 学士課程

学士課程の年数は 3 年間と 4 年間がある。3 年間の学士は Bachelor of Accountancy（会計学）と Bachelor of Business（ビジネス）で、卒業に必要な単位数は 108 単位である。その他の学士は 4 年間で、卒業に必要な単位数は 144～146 単位である。工学系の場合は、卒業に必要な単位は 153～155 単位となっている。1 学期に 16～21 単位（4～6 科目）を修得することで通常の課程年数内で卒業できる。但し、Chemical & Biomolecular Engineering（化学・生物分子工学）のように卒業に必要な単位が 160 単位という課程もある。

学士課程のカリキュラムには、General Education Requirement（一般教育課程）と Major Requirement（専門教育課程）がある。General Education Requirement には、Core（必修科目）、Prescribed Electives（選択必修科目）、Unrestricted Electives（自由選択科目）があり、Major Requirement（専門教育課程）には、Core（必修科目）と Prescribed Electives（選択必修科目）がある。Unrestricted Electives（自由選択科目）は、学生がより広範囲な学習経験を積むことができるようにす

るために設置されており、様々な学部の科目を自由に選択できる。それぞれの分野の必要単位数はプログラムによって異なるため、いくつかの学部のカリキュラムの例を以下の表 11 にまとめた。

表 11. 学士課程のカリキュラム

Degree Requirements	Marketing	Art, Design & Media	Economics	Bio-engineering
	(3 years)	(4 years)	(4 years)	(4 years)
	AU*s	AUs	AUs	AUs
Major Requirement				
Core	73	69	28	109
Prescribed	0	39	60	12
Electives	73	108	88	121
Subtotal				
General Education Requirement (GER)				
Core (CER-CORE)	9	12	6	12
Prescribed Electives (GER-PE)	6	15	15	15
Subtotal	15	27	21	27
Unrestricted Electives (GER-UE)	20	9	36	9
Total	108	144	145	157

*AU=Academic Unit (単位)

② 修士課程

修士課程はリサーチ型とコースワーク型の 2 つのコースがある。リサーチ型修士課程は基本的には、専門科目の 3 科目修得と学位論文の執筆が求められ、その他、課程ごとに必修事項が定められている。修了までに最短で 1 年間、最長で 3 年間、通常 2 年間かかる。コースワーク型修士課程は、修了に必要な単位数が 30 単位で 1 年間のプログラムが多く、コースワークだけのものと、30 単位のうち 6 単位の修士論文を含むものがある。

30 単位以上必要なコースワーク型修士課程のプログラムには、16 ヶ月で 54 単位の MBA プログラム、教授言語が中国語である 1 年で 42 単位の Master of Science in Managerial Economics と Master of Public Administration がある。また、NTU では提携している海外の大学で所定の課程の一部を学ぶプログラムがあり、そのようなプログラム修了に必要な単位数が多い傾向にある。また、S. Rajaratnam School of International Studies で提供される コースワーク型修士課程のプログラムは 1 年間で 27 単位となっている。コースワーク型修士課程の課程年数と卒業に必要な単位数の詳細については、「添付資料 C」を参照のこと。

2) 1 科目の単位数

① 学士課程

1 科目の単位数は通常、3 単位または 4 単位となっている。最も単位数が少ない科目はラボなどの実習系で 1 単位、最も単位数が多い科目は Final Year Project や Industrial Attachment/Internship で 10 単位となっている。

② 修士課程 (コースワーク型)

1 科目の単位数は通常 3 単位、修士論文が 6 単位となっている。

3) 単位の換算方法

① 学士課程

単位を Academic Unit (AU) と呼び、講義の出席と準備に関する学生のワークロードを基礎としている。基本的な1学期の科目において、1単位(AU)のワークロードの算出には次の基準を設けている。

1. 1AU=1週間につき1時間の授業・チュートリアル
2. 1AU=1週間につき3時間のラボ・フィールドワーク

ワークロードの算出には授業内時間 (contact hour) だけでなく、自学自習時間も考慮されるとなっているが、自学自習時間に関する具体的な時間配分については明記されていない。

② 修士課程

Academic Unit (AU) の定義は学士課程と同じであるが、1AU のワークロードの算出は1学期に13時間の教授時間 (講義、チュートリアル、ラボを含む教員との contact hour) となっている。但し、これに相当しないプログラムもある。

4) 単位の表記

① ウェブサイト上のコースカタログや時間割

履修登録関係のウェブサイトですべてのプログラムの科目情報が検索できるようになっている。表12は「マクロ経済学中級」をサンプルとして掲載したものだが、科目ナンバー、タイトル、単位数 (Academic Unit: AU)、科目内容などの情報が記載されている。また、この科目を一般教育課程 (General Education Requirement) の自由選択科目 (Unrestricted Electives) の単位として履修することができないプログラムの一覧も記載されている。

科目ナンバーは各学科を示す2~3文字のアルファベットとレベルを示す3桁または4桁の数字で構成されている。学士課程の文科系の科目は3桁、理系の科目は4桁で、100/1000~400/4000番台、大学院課程の科目は修士課程 (コースワーク型) のコースは6000番台、修士課程 (リサーチ型) のコースには7000番台が主に使われている。

表12 オンラインカタログに記載されている科目情報のサンプル

HE202	INTERMEDIATE MACROECONOMICS	4.0 AU
Prerequisite:	HE102 OR AB106 OR HE191	
Mutually exclusive with:	BE201	
Not available as UE to Programme:	ACBS, ACC, ADM, AERO, ASEC, BCG, BEEC, BIE, BMS, BS, CBE, CBEC, CE, CEE, CEEC, CHEM, CSC, CSEC, CVEC, EEE, EEEC, ENE, ENEC, ENG, IEEC, IEM, MAEC, MAT, MATH, MEEC, MPE, MS, MTEC, PHSC, PHY	
The aim of this course is to provide a basic understanding of the theoretical foundations of macroeconomics at an intermediate level. The course covers (a) the major macroeconomic markets: goods, money, and labor markets, and their constituent functions including the consumption function, saving function, investment function, money demand function, the determinants of money supply, etc; (b) macroeconomic models: IS/LM/AD/AS in closed and open economics, and the Phillips curve; (c) macroeconomic stabilization and macroeconomic policies; and (d) introduction to growth theory.		

② シラバス

シラバスについては、特にガイドライン的なものではなく、教員の裁量に任されているようである。学内の検索エンジンから、検出されたシラバスの内容は様々であった。単位数は必ずしもシラバスには記載されていないが、科目の目的、使用するテキストや文献、週間のワークロード、成績評価の方

法などが記載されている。比較的多くの情報を網羅していると思われるシラバスを巻末に添付する（添付資料Dを参照）。

（3）成績評価制度に関する規定並びに質を保証する活動の概要

1) 成績評価の規定

成績評価は、絶対評価を基準とし、教員は各コースの学習目標（到達点）を設定し、学生の学習成果を評価している。また、GPA制度を導入しており、大学のAcademic Service（学務部）のサイトでその制度について学生向けに説明されている。NTUのGPA制度では、5つのレターグレード(A, B, C, D, F)に+・-を加えて11段階で評価し、各レターグレードはグレードポイントの数値と対応している。各レターグレードに対するグレードポイントの値の対応を表13にまとめている。評点（レターグレード）は、100を満点とする成績素点の範囲（レンジ）によって決められるが、その素点範囲と評点（レターグレード）がどのように対応しているか（換算表）については公開されていない。

成績評価の提出に関しては、試験期間の最終日から1週間程で教員が学部長室に採点表（評価表）を提出し、その1週間後に学部長室から本部のOffice of Academic Services（学務部）に最終的な成績評価が提出される。

表 13. 成績評価点

Letter-grade	Grade point
A+	5.0
A	5.0
A-	4.5
B+	4.0
B	3.5
B-	3.0
C+	2.5
C	2.0
D+	1.5
D	1.0
F	0.0

（4）学生交流活動における単位互換制度に関する規定並びに質を保証する活動の概要

1) 単位認定（編入）に関する規定

① 学士課程

他の高等教育機関で修得した単位を学位取得（卒業）に必要な単位として、次の条件を満たす事により認定（編入）している。また、単位は算入できるが、評点（レターグレード）はPass/Failに変換され、GPA及び学位の等級には算入されない。

3年間の学士課程プログラムの場合、少なくとも2年間は、NTUで学業を修め、評点（レターグレード）を受けた科目の単位数が少なくとも66単位以上であること。

- 4年間の学士課程プログラムの場合、少なくとも3年間は、NTUで学業を修め、評点（レターグレード）を受けたコースの単位数が少なくとも77単位以上であること。
- 4年間の学士課程プログラムに2年生から編入学が認められた者は、少なくとも2年半の間は、NTUで学業を修め、評点（レターグレード）を受けた科目の単位数が少なくとも66単位以上あること。

②修士課程

何単位まで他大学からの単位の編入ができるかという規定については不明だが、単位編入が認められた科目は学位取得（修了）に必要な単位として認められる。しかし、学士課程と同様に、GPAには算入されない。

2) 交換留学プログラムにおける単位互換制度

外国の大学で修得した科目が、たとえNTUで提供されていないものであっても（相当する科目がなくても）、自由選択科目として編入することを認めている。

単位編入の認定において、一般的に理工学系の学部・学科は保守的な傾向が見られるとのこと。これはカリキュラムが厳格に確立しており、必修科目も多く、段階的な学習を要する学問的性質によるところが大きいようである。

3) ダブルジョイント・ディグリー・プログラムにおける単位認定の規定

NTUでは、海外の大学及び学内の学部間で数多くのダブルジョイント・ディグリー・プログラムを提供している。表14は学士・修士課程におけるダブルジョイント・ディグリー・プログラムの数を表したものである。海外とのダブルジョイント・ディグリー・プログラムの多くがヨーロッパの大学と行われているが、中国とのプログラムが2つ（ビジネスと医学）、インドとのプログラムが1つ（工学）、日本とのプログラムが1つ（ビジネス）ある。

表15はダブルジョイント・ディグリー・プログラムのカリキュラム構成について、ウェブサイトで検索した情報をまとめたものであるが、NTUと海外の提携大学との間でのカリキュラム上の科目や単位の配分について、詳細な情報が明示されているプログラムはほとんどない。

表14. 学士・修士課程におけるダブル/ジョイント・ディグリー・プログラムの数

	海外 ダブル・ディグリー	海外 ジョイント・ディグリー	学内 ダブル・ディグリー
学士課程	1	0	12
修士課程	5	5	0

表15. ダブル/ジョイント・ディグリー・プログラムのカリキュラム構成

Programs	Curriculum Structure
Dual bachelors degree in Biomedical Sciences and Medicine with degree in Medicine at Beijing University of Chinese Medicine (BUCM)	Bachelor of Science (Biomedical Science) by NTU: 153 AUs Bachelor of Medicine (Traditional Chinese Medicine) by BUCM: No information on credits
Double bachelors degree in Engineering and Economics within NTU	Total: 198-201AUs Bachelor of Engineering: 106-109 AUs Bachelor of Arts (Economics): 80 AUs General Education: 12 Aus
Double MBA with St. Gallen in Switzerland	16 months for coursework + Thesis <ul style="list-style-type: none"> • At least 8 courses at NTU • Spend at least 2 semesters (60 ECTS) at University of St. Gallen • Complete a Master thesis supervised by a professor at St. Gallen.
Joint Master Degree Programs	None of the programs have concrete information on credits obtained from each institution.

GEM2005/HY2243 Film and History Syllabus 2008-2009

See also module web page:

http://courses.nus.edu.sg/course/hisilg/Film_and_History_2008-09.html

Lecturers: A/P Ian Gordon, A/P Tim Barnard

Venue: LT 11 Monday 4pm – 8pm

AIMS & OBJECTIVES

1. Through a study of film this module will examine the interpretation of history in film, and contrast filmic representation of history with printed sources. Students will critically evaluate a set of issues regarding film and history such as: What light do films shed on the past? How reliable are films as the grounds for making inferences about the past? What are the similarities and differences in the criteria for the critical evaluation of historical films and the historian's accounts of the past? The module is for students with an interest in film as a form of social expression.
2. On completion of this module students should be able to:
 - Initiate, conduct, and present findings on an aspect of film and history.
 - Develop and present arguments in a critical assessment of the ways in which popular films represent the past.
 - Deploy appropriate methodologies to evaluate the tension between social events and the representation of them in film.
 - Appreciate the debates over the interaction between the personal and the social in film.
 - Grasp the diverse genres that have characterised filmic depictions of social and cultural phenomena over the twentieth century, the context of twentieth-century cinema, and the contexts that shape the subjects of the films viewed and appreciate the methodologies that have produced this knowledge.

TEACHING MODES

Four hour lecture-film showing. Students will read prior to the lectures and can use the remainder of the session to discuss in groups issues raised by the films. Group discussions will primarily occur outside the classroom through the IVLE.

SCHEDULE

Lecture and Film Showing: Monday 4pm to 8pm (or when the film finishes).
LT11.

SYNOPSIS

The module will commence with an introductory session covering methodological and theoretical issues regarding film and history. This will be followed by three themed areas of filmic representation. Topics vary from year to year. You should evaluate whether or not you want to take this module based on the information provided here and on the course web page. Be sure to read the student feedback about the module. Most students enjoy this module finding it both fun and challenging (read the feedback we are not making this up), but some students do get frustrated by the way the module works. If after reading all the material here you still do not understand what the module is about and how it works, and you already have received a place in it through CORS, come to the first lecture and listen carefully and then make your decision whether to take it or not.

SYLLABUS

Part I Introduction (Week 1: August 11)

Part II History, Facts, Memory, and Narrative

1) What do we remember about the past? (Week 1: August 11)

Film: *Memento* (2000)

2) What's the Use of Facts? (Week 2: August 18)

Film: *Rain Man* (1988)

3) Who's the Best Pilot You Ever Saw? (Week 3: August 25)

Film: *The Right Stuff* (1983)

4) Grandeur. ...there's something to be said for exploring beautiful places. (Week 4: September 1)

Film: *From the Earth To the Moon* (1998)

Part III Film, History and Stereotypes

1) "China is here." I don't even know what the hell that means. (Week 5: September 8)

Film: *Big Trouble in Little China* (1986)

2) I tell you the story because I was raised the Chinese way. (Week 6: September 15)

Film: *The Joy Luck Club* (1993)

Part IV Sign of the Times

1) Precious Bodily Fluids (Week 7: September 29)

Film: *Dr. Strangelove* (1964)

2) Have you thought about graduate school? (Week 8: October 6)

Film: *The Graduate* (1967)

3) Yippie Ki Yay! (Week 9: October 13)

Film: *Die Hard* (1988)

Film for Essay (to be advised) (Week 10: October 20)

Part V Tough Guys and Dudes

1) I collect blondes and bottles. (Week 12: November 3)

Film: *The Big Sleep* (1946)

**2) Yeah, well, you know, that's just, like, your opinion, man.
(Week 13: November 10)**

Film: *The Big Lebowski* (1998)

ASSESSMENT

The assessment in this module will be entirely continuous, without a final exam.

CA: 100%:

Students must complete five (5) assignments/projects. On average, assignment/project every second week.

5 Projects (50%)

Project 1 due noon Friday August 22

Project 2 due noon Friday September 5

Project 3 due noon Friday September 19

Project 4 due noon Friday October 17

Project 5 due noon Friday November 14

Discussion Group participation every week is graded on quality not quantity (25%)

The deadline for participation in discussion groups is 8pm the day before the projects are due (Thursday).

Hence, for Discussion 1, the closing date is 8pm Thurs Thurs August 21

Discussion 2: 8pm Thurs September 4

Discussion 3: 8pm Thurs September 18

Discussion 4: 8pm Thurs October 16

Discussion 5: 8pm Thurs November 13

Essay due in class November 3, 2008. (25%) See:

<http://courses.nus.edu.sg/course/hisilg/essays2005.htm>

Plagiarism will result in at very least a zero grade (0) for the assignment and students will be reported to their respective faculties. Students should consult the following link on how to avoid plagiarism:

<http://www.cdtl.nus.edu.sg/cdtlhome/special.htm#Plagiarism>

TEXT & REFERENCES

All the essential readings are either available online through the links below or on IVLE under: Library eReserve. Be sure to download and save the reading because each individual student can only access it once through the Library eReserve.

Core reading: (Under each project question, there will be a main reading. For each film, there will be supplemental readings and films. All key readings are available through the IVLE)

Required Reading, prior to first class Robert A. Rosenstone, "History in Images/History in Words: Reflections on the Possibility of Really Putting History onto Film," *The American Historical Review*, Vol. 93, No. 5. (Dec., 1988), pp. 1173-1185. Use this link: <http://www.jstor.org.libproxy1.nus.edu.sg/stable/1873532> Robert A. Rosenstone, *Visions of the Past: The Challenge of Film to Our Idea of History* (Cambridge, Mass.: Harvard University Press, 1996). Chap 2. "The Historical Film: Looking at the past in a Postliterate Age," pp. 45-79. Dudley Andrew, "Film and History," in *Oxford Guide to Film Studies*, John Hill and Pamela Church Gibson, eds., (Oxford: Oxford University Press, 1998), pp. 176-89.

PROJECT 1: History, Facts, Memory, and Narrative Bill Schwarz, "'Already the Past': Memory and History Time" in *Regimes of Memory*, ed. Susannah Radstone and Katharine Hodgkin (London: Routledge, 2001), pp. 135-51. John Urry, "How Societies Remember the Past," in Sharon Macdonald and Gordon Fyfe eds, *Theorizing Museums* (Oxford: Blackwell, 1996), pp. 45-65. Susan A. Crane, "Writing the Individual Back into Collective Memory," *The American Historical Review*, Vol. 102, No. 5. (December, 1997): 1372-1385. Use this link: <http://www.jstor.org.libproxy1.nus.edu.sg/stable/2171068>

Week 1 (Memento) Frederick J. Teggart, "Causation in Historical Events," *Journal of the History of Ideas*, Vol. 3, No. 1 (January, 1942), pp. 3-11 Stable URL: <http://www.jstor.org.libproxy1.nus.edu.sg/stable/2707458> Rob Content, "Review: Memento by Christopher Nolan; Jennifer Todd; Suzanne Todd," *Film Quarterly*, Vol. 56, No. 4 (Summer, 2003), pp. 36-41 Stable URL: <http://www.jstor.org.libproxy1.nus.edu.sg/stable/1213882>

Week 2 (Rain Man) Robert Darnton, "The Library in the New Age," *New York Review of Books*, Volume 55, Number 10 (June 12, 2008), pp. 72-80 <http://www.nybooks.com/articles/21514>

Additional Films of interest and relevance (Weeks 1, 2): *Rashomon* (1950) *Wonderland* (2003) *Hero* (2003) *Eternal Sunshine of the Spotless Mind* (2004) *Run Lola Run* (1999) *Breaker Morant* (1981)

PROJECT 2: Matters of Interpretation Robert A. Rosenstone, "History in Images/History in Words: Reflections on the Possibility of Really Putting History onto Film," *The American Historical Review*, Vol. 93, No. 5. (December, 1988), pp. 1173-1185. Use this link: <http://www.jstor.org.libproxy1.nus.edu.sg/stable/1873532>

See also: http://www.nasa.gov/mission_pages/mercury/index.html and http://www.nasa.gov/mission_pages/apollo/index.html

Week 3 (*The Right Stuff*) Robin Higham, "Review of *Test Pilots-The Frontiersmen of Flight: An Illustrated History*," *Technology and Culture*, Vol. 24, No. 1 (January, 1983), pp. 146-147 Stable URL: <http://www.jstor.org.libproxy1.nus.edu.sg/stable/3104193>

Week 4 (*From the Earth to the Moon*) A. Hunter Dupree, "The History of the Exploration of Space: From Official Historians to Contributors to Historical Literature," *The Public Historian*, Vol. 8, No. 2 (Spring, 1986), pp. 121-128. Stable URL: <http://www.jstor.org.libproxy1.nus.edu.sg/stable/3377437>

PROJECT 3: Film, History and Stereotypes Hugh Cortazzi, "Asian Values May Not Be Particularly Asian": <http://www.sfdonline.org/sfd/Link%20Pages/Link%20Folders/Human%20Rights/values.html>

Week 5 (*Big Trouble in Little China*) Stromgren, Dick. "The Chinese Syndrome: The Evolving Image of Chinese and Chinese-Americans in Hollywood Films," in *Beyond the Stars: Studies in American Popular Film*. Paul Loukides and Linda K. Fuller, eds., (Bowling Green: Bowling Green State University, 1990), pp. 61-78.

Week 6 (*The Joy Luck Club*) Robyn Weigman, "Race, Ethnicity and Film," in *Oxford Guide to Film Studies*, John Hill and Pamela Church Gibson, eds., (Oxford: Oxford University Press, 1998), pp. 158-68.

PROJECT 4: Sign of the Times Robert A. Rosenstone, "History in Images/History in Words: Reflections on the Possibility of Really Putting History onto Film," *The American Historical Review*, Vol. 93, No. 5. (Dec., 1988), pp. 1173-1185. Use this link: <http://www.jstor.org.libproxy1.nus.edu.sg/stable/1873532>

Week 7 (*Dr. Strangelove*) George A. Test, *Satire: Spirit and Art*, (Tampa: University of South Florida Press, 1991), pp. 1-6.

Week 8 (*The Graduate*) William Graebner, "America's Poseidon Adventure: A Nation in Existential Despair," in *America in the Seventies*, Beth Bailey and David Farber, eds., (Lawrence: University of Kansas Press, 2004), pp. 157-180.

Week 9 (*Die Hard*) Maurice Yacowar, "Die Hard: The white man's mythic invincibility," *Jump Cut*, no. 34, (March, 1989), pp. 2-4 <http://www.ejumpcut.org/archive/onlinessays/JC34folder/DieHard.html>

PROJECT 5: Tough Guys and Dudes Robert A. Rosenstone, "History in Images/History in Words: Reflections on the Possibility of Really Putting History onto Film," *The American Historical Review*, Vol. 93, No. 5. (Dec., 1988), pp. 1173-1185. Use this link: <http://www.jstor.org.libproxy1.nus.edu.sg/stable/1873532>

Week 12 (*The Big Sleep*) John Houseman, "Today's Hero: A Review," *Hollywood Quarterly*, Vol. 2, No. 2 (January, 1947), pp. 161-163 Stable URL: <http://www.jstor.org.libproxy1.nus.edu.sg/stable/1209336>

Week 13 (*The Big Lebowski*)
Sara Paretsky, "Private Eyes, Public Spheres," *The Women's Review of Books*, Vol. 6, No. 2 (November, 1988), pp. 12-13
Stable URL: <http://www.jstor.org.libproxy1.nus.edu.sg/stable/4020393>

添付資料B: NUS経営学部単位互換科目リスト (サンプル)

The modules listed in the lists may not necessary be offered in the Semester of exchange. New courses may also be available in future. Please refer to “List of Available Universities and No. of Places” for latest updates.

<p>Equivalent Modules Master List</p> <p>For students participating in the student exchange programme administered by Registrar's Office at the University-Level.</p>	<p>Equivalent courses offered at Australian National University, Australia.</p> <p>Courses offered are subject to changes. Updated information on the courses will be sent to successful candidates by Australian National University, Australia.</p> <p>*The same course can be transferred only as 1 course.</p>
<p>First Level Modules</p>	
<p>Second Level Modules BSP2005 Asia Pacific Business, Ethics & Society DSC2003 Management Science FIN2004 Finance MKT2413 Basic Marketing Research/ Marketing Research MNO2302 Human Resource Management</p>	<p>BUSI2023 Dynamics of Asian Business</p> <p>STAT1008 Quantitative Research Methods FINM1001 Money Markets and Finance Market Research Methods</p> <p>MGMT2023 Human Resource Management & Strategy</p>
<p>Third Level Modules BSP3001 Business Policy & Strategy FIN3101 Corporate Finance MKT3422 Topics in Marketing MNO3313 Topics in Management & Organization MNO3313 Topics in Management & Organization</p>	<p>MGMT3015 Corporate Strategy FINM2001 Corporate Finance Marketing Research Management Control Systems MGMT2035 Managing Organizational Change</p>
<p>Fourth Level Modules BSP4512 Global Strategic Management</p>	<p>BUSI3020 International Strategic Management</p>

STUDENT EXCHANGE PROGRAM
(RECORDS OF MODULES MAPPING)
University of Hong Kong vs National University of Singapore

Module Code & Title Required at NUS	NUS Module/Course Code Faculty/Dept	Equivalent Module Code & Title Required at Partner University
CS2102 Database Systems	School of Computing	CSIS0278 Introduction to Database Management Systems
CS3230 Design and analysis of algorithms	School of Computing	CSIS0250 Design and analysis of algorithms
CS3235 Introduction to Computer Security	School of Computing	CSIS0327 Computer and Network Security
CS3240 Human-Computer Interaction	School of Computing	ELEC2601 Human Computer Interface
CS3241 Computer Graphics	School of Computing	CSIS0271 Computer Graphics
CS3243 Foundations of Artificial Intelligence	School of Computing	CSIS0270 Artificial Intelligence
CS3253 Management of Information Systems	School of Computing	BUSI0062 Information Systems Management and Strategy
CS3253 Management of Information Systems	School of Computing	BUSI1003A.B.D Introduction to Management Information Systems
CS3253 Management of Information Systems	School of Computing	BUSI1003 Introduction to Management Information Systems
CS3254 Information Security Management	School of Computing	BUSI0065 Information System Security Management
CS3260 Telecommunications for Business	School of Computing	BUSI0074 Telecommunications Policy and Business
CS3264 Enterprise Resource Planning System	School of Computing	BUSI0093 Enterprise Resources Planning Systems
CS4212 Compiler Design	School of Computing	CSIS0235 Compiling Techniques
CS4245 Multimedia E-Learning Environment	School of Computing	BUSI0068 Multimedia Applications Development
CS4245 Multimedia E-Learning Environment	School of Computing	CSIS0315 Multimedia Computing and Applications
CS4251 Strategic IS Planning	School of Computing	BUSI0062 Information Systems Management and Strategy
CS4252 Control, Audit and Security of IS	School of Computing	BUSI2112A Information Systems Audit and Control
CS4254 IS Project Management	School of Computing	CSIS0404 Software Quality and Project Management
CS4254 IS Project Management	School of Computing	BUSI0060 Information Systems Development and Project Management I
CS4256 Business Intelligence System	School of Computing	BUSI0088A Artificial Intelligence for Business Applications
CS4260 E-Commerce Business Models	School of Computing	CSIS0320 Electronic Commerce Technology
CS4265 Advanced Topics in E-Commerce	School of Computing	CSIS0320 Electronic Commerce Technology

Australia

University of Sydney

Partner University Modules
COSC1002 – Computational Science in C
MATH3006 – Geometry
MATH3007 – Coding Theory
MATH3920 – Nonlinear Systems & Biomathematics (Adv)
PHYS1003 – Physics 1 (Technological)
MATH3912 – Combinatorics (Adv)
MATH3917 – Hamiltonian Dynamics (Adv)
MATH2905 – Mathematical Methods (Adv)

University of New South Wales

Partner University Modules
BIOC3291 – Genes, Genomes and Evolution
BIOS3011 – Animal Behaviour
BIOS3111 – Population and Community Ecology
SART1319 – Drawing
FUNDAMENTALS OF BIOCHEMISTRY
IMMUNOLOGY 1
FUNDMT OF MICROBIOLOGY & IMMUNOLOGY
INTRODUCTION TO CRIMINOLOGY
GETTING INTO BUSINESS

University of Adelaide

Partner University Modules
INTERNATIONAL TRADE III
APPLIED PROBABILITY III
COMMUNICATION NETWORK DESIGN
ASTRONOMY I
PSYCHOLOGY IA
INTRODUCTION TO GENDER STUDIES

University of Melbourne

Partner University Modules
BIOCHEMISTRY OF METABOLISM & NUTRITION
MOLECULAR ASPECTS OF CELL BIOLOGY
LOGIC

添付資料C: NTU修士課程（コースワーク型）プログラムの課程年数と卒業単位数

Master Programs (Coursework)

- In general, master programs based on coursework is 1-year programs with 30 AU.
- Master programs have two options: coursework and dissertation (6 credits) and coursework only.

Academic Year 2008-2009

Programmes	Number Of Academic Units (Au)		
	Coursework	Dissertation	Total (Academic Time Length)
Nanyang Business School			
All MBA Programmes (both in Mandarin and in English)	48 (16 courses)	6 (can be substitute by two full courses)	54 (16 months with 4 trimesters)
MBA (Nanyang Fellows)	39	6	45 (12 months) Note: The program includes 5 week MIT Sloan and Wharton Residential Program.
M.Sc. (Financial Engineering)	36 (24 courses) Note: each course has a total of 21 hours instruction. See Question 10	-	36 (1 year with 3 trimesters) Note: the final 7 weeks at Carnegie Mellon University
M.Sc. (Finance) in Mandarin			
Master in Hospitality Management with Cornell University			48 (1 year) Note: The students study at the Cornell University with an option to study at Nanyang for one semester.
Nanyang Technopreneurship Center			
M.Sc. (Technopreneurship & Innovation) in English	42	-	42=14 modules (12 months) Note: 2 modules at the University of Washington, Seattle , in the United States and the last module at Shanghai, China.
M.Sc. (Technopreneurship & Innovation) in Mandarin	39	3	(1 year)
S. Rajaratnam School of International Studies (The website doesn't contain much information.)			
M.Sc.(Asian Studies)	21	6	27 (1 year with 3 trimesters)
M.Sc.(International Political Economy)	21	6	27 (1 year with 3 trimesters)
M.Sc.(International Relations)	21	6	27 (1 year with 3 trimesters)
M.Sc.(Strategic Studies)	21	6	27 (1 year with 3 trimesters)
School of Civil & Environmental Engineering (The website is not well established.)			
M.Sc. (Civil Engineering)	24	6	30
M.Sc. (Environmental Engineering)	24	6	30 (1 year at minimum)

M.Sc. (International Construction Management)	24	6	30 (1 year at minimum and 18 months in normal)
M.Sc. (Maritime Studies)	24	6	30
M.Sc. (Offshore Engineering)	24	6	30
Grad.Dip.in Construction Management	15	-	15
Nanyang Environment & Water Research Institute (NEWRI)			
M.Sc. (Environmental Science and Engineering)	(tbd)	(tbd)	48 (1 year = 2 semester + 1 summer term at Stanford university)
School of Computer Engineering			
M.Sc. (Bioinformatics)	24	6	30 (1 year)
M.Sc. (Digital Media Technology)	24	6	30 (1 year)
M.Sc. (Embedded Systems)	24	6	30 (1 year)
School of Electrical & Electronics Engineering (Well-established website with course syllabus: http://www3.ntu.edu.sg/eee/academic/msc/)			
M.Sc. (Communication Software & Networks)	24	6	30 (1 year)
M.Sc. (Communications Engineering)	24	6	30 (1 year)
M.Sc. (Computer Control & Automation)	24	6	30 (1 year)
M.Sc. (Electronics)	24	6	30 (1 year)
M.Sc. (Integrated Circuit Design)	24	6	30 (18 months) Joint Degree with Technische Universitat Munchen (Germany)
M.Sc. (Microelectronics)	24	6	30 (?) Joint Degree with Technische Universitat Munchen (Germany)
M.Sc. (Power Engineering)	24	6	30 (1 year)
M.Sc. (Signal Processing)	24	6	30 (1 year)
Grad.Dip.in Information-Communication Technology	18	-	18 (1 year)
School of Humanities & Social Sciences: http://www.ntu.edu.sg/HSS/Pages/default.aspx			
M.A. (Contemporary China)			
Dissertation track	24 (8 courses)	6	30 (1 year)
Course track	30 (10 courses)		30 (1 year)
Master of Public Administration (Mandarin Only)	42	-	42 (1 year with three semesters)
M.Sc. (Managerial Economics) (Mandarin Only)	42	-	42 (1 year)
Grad.Dip.in Translation & Interpretation	30	-	30 (1 year)
School of Mechanical & Aerospace Engineering: http://www3.ntu.edu.sg/mae/academic/pstudent/msc/Prog_Structure.asp			
M.Sc. (Biomedical Engineering)			
Dissertation Track	24 (8 courses)	6	30 (1 year)
Course track	30 (10 courses)	-	30 (1 year)

M.Sc. (Computer Integrated Manufacturing)			
Dissertation Track	24 (8 courses)	6	30 (1 year)
Course track	30 (10 courses)	-	30 (1 year)
M.Sc. (Human Factors Engineering)			
Dissertation Track	24 (8 courses)	6	30 (1 year)
Course track	30 (10 courses)	-	30 (1 year)
M.Sc. (Logistics)			
Dissertation Track	24	6	30 (1 year)
Course track	30 (10 courses)	-	30 (1 year)
M.Sc. (Mechanical Engineering)			
Dissertation Track	24	6	30 (1 year)
Course track	30 (10 courses)	-	30 (1 year)
M.Sc. (Mechanics & Processing of Materials)			
Dissertation Track	24 (8 courses)	6	30 (1 year)
Course track	30 (10 courses)	-	30 (1 year)
M.Sc. (Precision Engineering)			
Dissertation Track	24 (8 courses)	6	30 (1 year)
Course track	30 (10 courses)	-	30 (1 year)
M.Sc. (Smart Product Design)			
Dissertation Track	24 (8 courses)	6	30 (1 year)
Course track	30 (10 courses)	-	30 (1 year)
Wee Kim Wee School of Communication & Information:			
http://www3.ntu.edu.sg/sci/graduate/mass.html			
Master of Mass Communication			
Academic Track (course work and dissertation)	24 (8 courses)	6	30 (1 year)
Professional Track (course work only)	30 (10 courses)	-	30 (1 year)
M.Sc. (Information Studies)	26 (8 courses with 3 AU+1 course with 2 AU)	6	32 (1 year)
M.Sc. (Information Systems)			
Option 1 (course work and dissertation)	26 (8 courses with 3 AU+1 course with 2 AU)	6	32
Option 2 (course work only)	32 (10 courses with 3 AU+1 course with 2 AU)	-	32
M.Sc. (Knowledge Management)			
Option 1 (course work and dissertation)	26	6	32 (1 year)
Option 2 (course work only)	32	-	32 (1 year)
Grad.Dip.in Mass Communication	15	-	15

Source: <http://www.ntu.edu.sg/Services/Academic/graduates/ausystem/Pages/aureq08.aspx>

HS203: Economy and Society

Semester 2 07/08

Instructor: Asst. Prof. Wubiao Zhou (wbzhou@ntu.edu.sg)
Tel: 6316 8960
Lecture Time: Tuesday, 1030 - 1230
Lecture Room: LT 25
Tutorial Time and Location:

HS203 TUT T1 W 1330 1430 TR159
HS203 TUT T2 W 1430 1530 TR159
HS203 TUT T3 W 1530 1630 TR159
HS203 TUT T4 F 0930 1030 TR160
HS203 TUT T5 F 1030 1130 TR160
HS203 TUT T6 F 1130 1230 TR160

Course Website: Edventure
Office Hours and location:
Friday 1:30 – 3:30 pm @ S3.2-B2-29

General Description

This is an introductory course to Economic Sociology. The course begins with several lectures devoted to the theoretical foundation of economic sociology. We will carefully go through what an economy is, how the perspectives of economics and sociology differ, and the type of analysis that can be found in the classics as well in modern economic sociology. We will then see how these different theoretical tools have been used, and can be used, in analyzing a number of substantive topics, from the firm to markets to institutions and institutional change, and so on.

Throughout the course, students are expected to get a firm understanding of basic concepts, theories, and stylized facts in economic sociology. Beyond this basic requirement, students are expected to apply the concepts, theories, and stylized facts to analyze real data and to use real data to “test” the theories and the stylized opinions with rudimentary scientific methods.

This course is composed of lectures and tutorials. Every student is required to complete all assigned readings, which are *by no means* heavy, before coming to the classes. During the lectures, we will emphasize interaction between the instructor and the students. Students are encouraged to ask questions and argue with the instructor. In tutorials, we will emphasize leadership and active discussions.

Texts

- Mark Granovetter and Richard Swedberg 2001 (eds.), *The Sociology of Economic Life*. Westview Press. This book is reserved in the HSS library. Hereafter the GS reader.
- Max Weber, *The Protestant Ethic and the Spirit of Capitalism*. This book can be downloaded from the following website:
http://www.ne.jp/asahi/moriyuki/abukuma/weber/world/ethic/pro_eth_frame.html
- Mary Brinton and Victor Nee 1998 (eds.) *The New Institutionalism in Sociology*. Stanford University Press. Hereafter the BN reader.
- Neil Smelser and Richard Swedberg 2005 (eds.), *The Handbook of Economic Sociology*. 2nd edition. Princeton University Press. Hereafter the SS reader.

- The other literature has to be downloaded through JSTOR, e-journal, or the course website.

Course Requirements and Evaluation

Class participation	11% (.5 mark per class)
Weekly assignment	17% (1.5 marks per assignment)
Mid term Quiz	22%
Final exam	50%

Class participation and weekly assignment: Students are required to attend both lectures and tutorials, and to participate actively in discussions. Every student is required to submit a one-page summary (*single-space*, font 12, times new roman, with one-inch margins. Handwritten papers will not be accepted) of the readings assigned for each tutorial before coming to the tutorials.

The one-page summary will be collected at the beginning of the tutorials; submitting it through email does NOT count; no late submission will be accepted except for extraordinary circumstances such as health problems (must show a proof) and a death in the family.

Mid Term Quiz: The mid-term quiz will be arranged directly after the recess. The quiz tests your understanding of the key concepts and theories, and may require you to use the concepts and theories to analyze the real data.

Final Exam: The exam will consist of two parts. The first part will test your general knowledge of the key concepts and the theories. The second part will involve the application of the concepts and theories to real world problems. Missed exams will be counted as zeros except for extraordinary circumstances such as health problems (must show a proof) and a death in the family. Under such circumstances, a makeup exam may be arranged.

Students are expected to abide by the NTU code of academic integrity.

CLASSES

Note: The subjects and the readings below may be subject to change.

Week 1. Introduction - January 8

There is lecture but no tutorials for this week.

Readings: Swedberg and Granovetter, "introduction to the second edition." in GS.

Week 2. **Max Weber's Economic Sociology** – January 15

Required Readings: Max Weber, *The Protestant Ethic and the Spirit of Capitalism*.

Week 3. Polanyi, Granovetter, and Network Embeddedness Perspective - January 22

Required Readings: Mark Granovetter "economic action and social structure." in GS.

Suggested readings: Karl Polanyi, "the economy as instituted process." in GS

Week 4. **George Homans' Exchange Theory** – January 29

Required Readings:

George Homans. 1958. "Social behavior as exchange" American Journal of Sociology 63; 597-606.
Robert Ellickson, "of Coase and Cattle" in BN

Week 5. Social Capital Theories – February 5

Required Readings: Ronald Burt, "the social structure of competition."

Suggested readings: Pierre Bourdieu, "the forms of capital" in GS

Week 6. Cultural Capital Theory and Cultural Perspective – February 12

Required readings: Gary G. Hamilton and Nicole Woolsey Biggart, "Market, Culture, and Authority: A Comparative Analysis of Management and Organization in the Far East" in GS

Suggested Readings: Pierre Bourdieu, "making the economic habitus."

Week 7. The Firm – February 19

Required Readings: Melville Dalton, "Men Who Manage." in GS

Suggested Readings: R.H. Coase, "the nature of the firm"

***** Week 8: recess *****

Week 9. Market Institutions: Where are they from? – March 4

Required Readings: Avner Greif, "cultural beliefs and the organization of society" in BN

Suggested Readings: Clifford Geertz, "the bazaar economy"

Week 10. Institutions and Economic Life – March 11

Required Readings: Douglas North, "Institutions", Journal of Economic Perspectives 5: 97-112

Suggested Readings: Douglas North, "economic performance through time" in BN

Week 11. Institutional Change – March 18

Required Readings: Hannan, Michael T. and John Freeman. 1977. "The Population Ecology of Organizations." American Journal of Sociology, 82: 929-964.

Suggested Readings: Paul J. DiMaggio and Walter W. Powell. 1983. "The Iron Cage Revisited." American Sociological Review, Vol. 48, No. 2.

Week 12. Entrepreneurship – March 25

Required Readings: William Baumol, "entrepreneurship: productive, unproductive, and destructive."

Suggested Readings:

Scott Shane, 2003 *A General Theory of Entrepreneurship* Edward Elgar.

Week 13. Market Transition – April 1

Required Readings: Lawrence King and Ivan Szelenyi, "post-Communist economic systems" in SS

Suggested Readings:

Gérard Roland. 2000. *Transition and Economics: Politics, Markets, and Firms*. MIT Press.